

調査業務等請負契約書作成要領

九州地方整備局HPの契約書様式（「調査業務等請負契約書」ファイルをダウンロードし、下記要領により作成してください。

(1) 契約年月日及び履行期間

公示文、説明書、指名通知及び見積依頼等を参照。

(2) 契約保証金

表紙、「契約保証金」の右に「免除」と記載する。

(3) 受注者が設計共同体の場合

「本書2通を作成し」の「2」を「設計共同体を構成する者数+1」の数に修正する。

(4) 契約の保証について

第4条を削除し、上段余白に「第4条削除」とし各自押印する。

(5) 前払金について

※ 対象業務でない場合

第34条、第35条及び第36条を削除し、上段余白に「第34条削除、第35条削除、第36条削除」とし各自押印する。

注：第34条、第35条、第36条が同一ページに記載されている場合は、「第34条、第35条及び第36条削除」とし各自押印してもかまわない。

(6) 部分払について

※ 部分払がある場合

第37条中、「この請求は、履行期間中○回を超えることができない。」の「○」に入札説明書の支払い条件に記載された回数を記載する。

※ 部分払がない場合

第37条中、「この請求は、履行期間中○回を超えることができない。」の「○」に0を記載する。

(7) 第50条について

簡易公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の場合は、第51条を追加する。

別紙1を切り取り、契約書の第50条の上より貼付し、境目を各自契印する。

ゼントの割合で計算した利息を付した額と、中の支払すべき業務委託料とを相殺し、なお不足があるときは追徴する。

2 前項の追徴をする場合には、甲は、乙から遅延日数につき年5パーセントの割合で計算した額の延滞金を徴収する。

貼付し、割り印をする。

（契約外の事項）

第47条 この契約書に定めのない事項については、応じて甲乙協議して定める。契印

（受注者の提案した技術資料に係る業務計画）

第50条 受注者が提案した別表に掲げる事項について、受注者の責によりその履行がなされなかった場合は、業務成績の評定において評点を減ずるものとする。

（契約外の条項）

第51条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定める。

提出した技術提案について、不採用項目がないか事務所経理課に確認した後、採用された「実施方針・実施フロー・工程表」及び「評価テーマに対する技術提案」を見本のとおり加工し、契約書の最終ページに綴じ込み、袋とじする。
(袋とじには、契印が必要です。)

(別表)					
業務の実施方針及び技術提案（総合評価項目）は以下のとおり					
・実施方針	・実施フロー				
<p>○業務理解度（目的・条件・内容）</p> <hr/> <hr/> <hr/>	<hr/>				
見本					
(別表)					
業務の実施方針及び技術提案（総合評価項目）は以下のとおり					
・評価テーマに対する技術提案					
<table border="1"><tr><td style="width: 15px; text-align: center;">+</td><td>評価テーマ1 : 〇〇〇〇〇〇〇〇〇</td></tr><tr><td colspan="2">○与条件との整合性</td></tr></table>		+	評価テーマ1 : 〇〇〇〇〇〇〇〇〇	○与条件との整合性	
+	評価テーマ1 : 〇〇〇〇〇〇〇〇〇				
○与条件との整合性					
見本					

A 4 で契約書に綴じ込む

別紙 1

※切り取ってご使用ください。

(受注者の提案した技術資料に係る業務計画)

第50条 受注者が提案した別表に掲げる事項について、受注者の責によりその履行がなされなかった場合は、業務成績の評定において評点を減ずるものとする。

(契約外の条項)

第51条 この契約書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定める。